

いしのまき 社協だより

編集と発行 社会福祉法人 石巻市社会福祉協議会

平成26年7月15日

第35号

〒986-0822
石巻市中央二丁目4番20号
TEL 0225(96)5290(代)
FAX 0225(96)5223
<http://www.ishinomaki-shakyo.or.jp>

地域一体で取り組む防災・福祉学習の推進

～災害にもつよい福祉のまちづくりに向けて、子どもと共にできること～



6月9日(月)、ささえあい総括センターにおいて、市内の小中学校の教諭やPTA、福祉教育ボランティアなど約60名の方々の参加のもと、「石巻市福祉教育推進研修会」を開催しました。

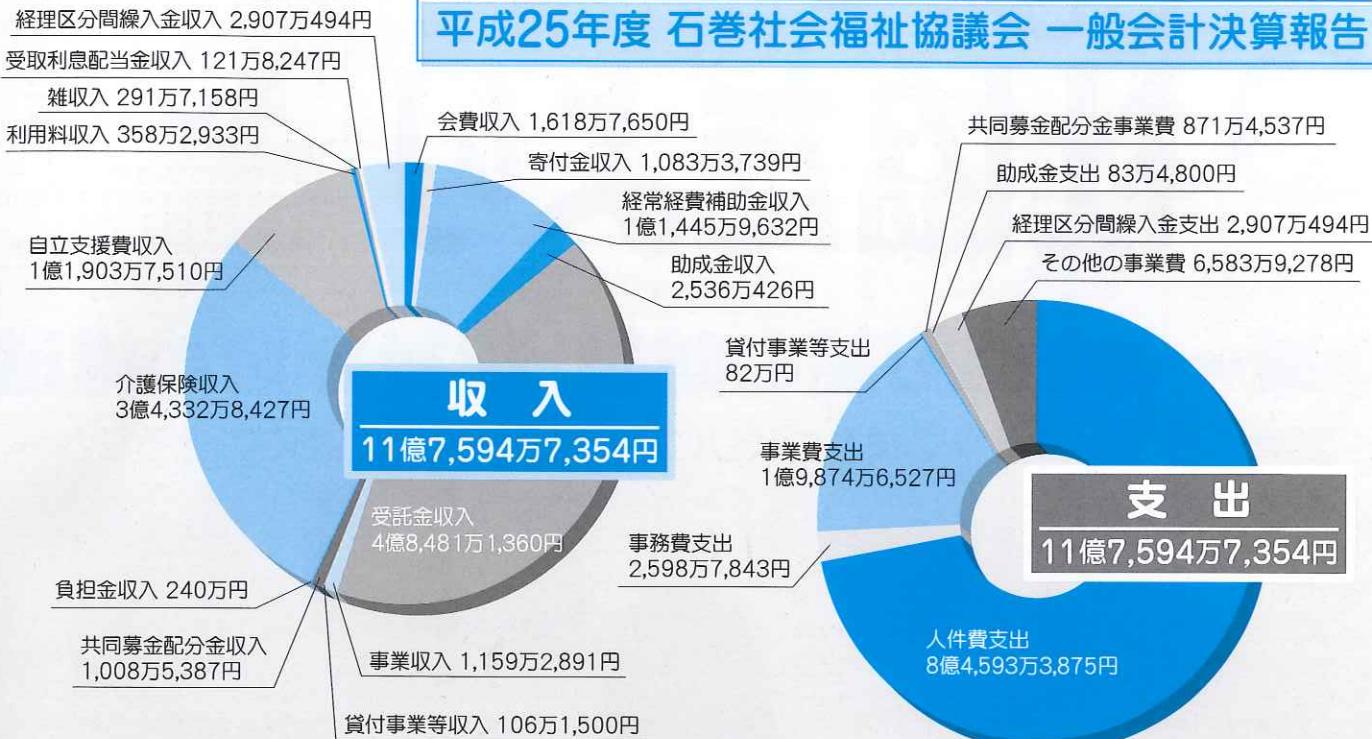
釜小学校、蛇田小学校から、総合的な学習の時間における防災・福祉教育の取組報告をいただき後、講師の菅原清香さん（一般社団法人コミュニティ・4・チルドレン）から「地域一体で取り組む防災・福祉学習の推進」をテーマに、これまでの多くの実践活動に基づいた具体的なアドバイスをいただき、参加者にとって今後の防災・福祉教育の参考となる研修となりました。

第35号 の 主な内容

- 一般会計収支決算
- 学校での福祉教育紹介
- 地域での活動紹介
- 支所コーナー
- 災対課から
- ボランティア通信
- 共同募金会から
- ひろがる善意

この広報は、皆様からの会費と赤い羽根共同募金配分金の一部により発行しています。

平成25年度 石巻社会福祉協議会 一般会計決算報告



平成26年度「こども友遊村」開催!!

6月22日(日)、石巻中央公民館を会場に「こども友遊村」が開催されました。当時は、たくさんの子供たちが参加し、丸太切り・竹とんぼ・段ボール迷路などの遊びを楽しんでいました。

「こども友遊村」は、各地区の主任児童委員の方々が中心となり、昔ながらの手作りの遊びを通じて世代間の交流を深めることを目的として開催される事業です。

今後、河南・桃生・北上においても開催が予定されています。



県老連会長就任のお知らせ



石巻市老人クラブ連合会 武山萬会長がこのたび、宮城県老人クラブ連合会会長に就任されました。

各種団体の総会が開催されました

民生委員児童委員協議会

5月23日(金)、ビッグバンを会場に民生委員271名出席のもと、総会が開催されました。

総会後の研修会では市立病院診療部門内科部長兼包括ケアセンター所長の長純一先生から「地域包括ケアシステムの概要について」と題して講話をいただき、その中で、地域コミュニティの有無によって健康に大きな影響が出ることや、震災によりコミュニティの再構築が求められている石巻市で民生委員児童委員に期待される役割、さらには孤立防止や見守り・情報共有の必要性について改めて学び、充実した時間となりました。



身体障害者福祉協会

- 6月12日(木)、ビッグバンを会場に、総会が開催されました。
- 馬場会長より現状の課題や今後の方向性が示され、今年度も連携しながら、会の推進を図るよう再確認した後、新たな役員の紹介が行われました。
- また、会員の新規加入促進並びに身体障害者福祉の向上の為、パンフレットを作成した旨の報告がありました。



老人クラブ連合会

- 5月16日(金)、石巻グランドホテルを会場に総会が開催され、長年活動に尽力した功労者や優良クラブ19人8団体が表彰されました。
- 武山会長から、喫緊の課題である会員の減少や後継者不足の課題に対して、各单位老人クラブへ2名ずつの会員増員のお願いと、さらに今年度は、おおむね75歳以下で組織する若手委員会設立準備委員会を設置し、これまで以上に精力的な老人クラブとなるよう取り組む旨が述べられました。



※その他、各団体の活動については、次号でお知らせいたします。

地域活動紹介

☆地域で活動している団体やサークル紹介コーナー☆

いつしょにあそぼう♪



今回は「子育てサークル cocoma」の紹介です



子育てサークル cocoma は、第2、第4金曜日、午前10時から12時まで、北上保健センター「ひまわり」で活動しています。

保育所入所前までの子どもとその親が、同じ時間を共有し、子育てや生活に役立つ情報を交換したり、お花見やお食事会などの楽しいイベントも行っています。

小さなお子様を抱える皆さん、是非参加してみませんか。



～ごぞんじですか？ あんしんカード～

一人暮らし、二人暮らし高齢者世帯や障害者の方々などに、万が一のことが起きた場合に備えて、かかりつけの病院やご家族の緊急連絡先等を記入していただき、発見者や緊急隊員が迅速に対応できるようにすることを目的としたカードが「あんしんカード」です。

利用希望の方は、石巻市社会福祉協議会本所・各支所または地区の民生委員児童委員さんへお問合せください。



車椅子体験

～小中学校での福祉教育・福祉活動の紹介～

今回、表紙で紹介した研修会において事例発表をしていただいた蛇田小学校での取り組みの紹介です。

総合的な学習の時間「広がれ！友だちの輪」

蛇田小学校では、総合的な学習の時間において、体の不自由な方々や高齢者の方々の気持ちや課題、思いや願いを知り、ふれあいを広げていくために、自分にできることを考え、特別な見方をなくし、互いに支え合い、共に生きていくことの大切さを考えることができます。



実践のなかで、キャップハンディ体験（上肢障害体験や車椅子体験、視覚障害体験）や車いすを利用している方との交流会、点字体験、車いすバレー、ボールを行い、また、「防災カードゲーム」に取り組むなど、防災についての学びにも取り組みました。

この実践が子どもたちの心に響く取り組みとなり、より興味をもって内容を探求し、自分たちのできることを考える等、相手の立場にたって、障害のある人もない人も共に住みよい街について考えることができるようになったと実感しております。



点字体験

～みんなで「安心して暮らせる福祉のまちづくり」について話しあってみませんか～

地域における現状や課題などについて話し合い、今後の地域における助け合い、支え合いのきっかけづくりのために、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」に向け“地区座談会”で共に考えてみませんか？

“地区座談会”では、市民の皆様に、社協への理解を深めていただくとともに、皆様の声を聞き、社協のこれらの取り組みに反映させていきたいと考えています。

○主 催：石巻市社会福祉協議会 ○後 援：石巻市

○開催時期：平成26年6月～平成27年3月

(開催月日、時間などについては協議させていただきます。)

○対象地区：石巻市内町内会、行政区、職域単位 など ○開催場所：地区内の集会所など

○参加対象者

- (1) 地区内(自治会)の各種役員及び地区内にお住まいの方
- (2) 福祉やボランティアに興味関心のある方

○内 容

- (1)「石巻市社会福祉協議会の事業概要と取り組みについて」
- (2)「地域で抱える福祉課題について」

○問い合わせ先：地域福祉課 TEL 96-5290



報 告 ★ お 知 ら せ



会員相互の親睦を深めた 「ゲートボール大会」

6月6日(金)、植立山公園で桃生支部老人クラブ連合会がゲートボール大会を開催しました。初めてゲートボールに参加したチームもあり、会員の交流を深めながら、楽しいひとときを過ごしました。



『ゲートボールも楽しいね』



音楽に合わせて「ほんほんほん」

「アさて アさて、
さては南京玉すだれ」

感謝の気持ちを込めて地域交流会開催

6月15日(日)、桃生町入沢老人憩いの家で、入沢・九郎沢地区の65歳以上の方々を対象に地域交流会を開催しました。

当日は、音楽ボランティアの藤原登さんとなんどこりやまる船長の阿部嵩さんをお招きし、軽体操を行ったのち、思い出の歌を歌ったり、漫談を聞いたり、楽しいひとときを過ごすことができました。

また、南京玉すだれの演者、吉田澄さんをお招きし、南京玉すだれを披露していただき、一緒に体験もしました。

この事業は、桃生支所の支部活動として行われているもので、地域の親睦を図ることと高齢者の閉じこもり防止を目的に、年1回開催されているものです。参加者の皆さん方が毎年楽しみにしている恒例の行事となっています。



女性部の活動に参加してみませんか？

北上支部老人クラブ連合会「女性部」が活動を再開いたしました。初回は6月11日(水)に、北上高齢者生活福祉センター「はまぎく」にて、踊りの先生のご指導の下、楽しそう、にぎやかに開催されました。

今年度は毎月第2水曜日に舞踊教室、第4水曜日に手作り教室を行います。老人クラブの会員以外でも興味のある方は、是非お気軽にご参加ください！



「真室川音頭」に合わせて♪



今年度から装いも新たに頑張ります

北上小学校の社明パレード・鼓笛隊演奏が行われます



7月19日(土)、社会を明るくする運動（犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築こうとする全国的運動）の一環として、相川、大室にて、北上小学校の社明パレードや鼓笛隊の演奏が行われます。

当日は、子供たちの演奏を地域のたくさんの方々を見て頂ければと思います。



支援していただいた方と記念撮影

★温かいご支援ありがとうございます★

6月3日(火)、千葉県倫理法人会東葛北地区柏の葉倫理法人会様より牡鹿地区の仮設住宅へ花の苗の支援をいただきました。倫理法人会の方は、「少しでも、花を見て笑顔になっていただきたい」とのお話でした。これから咲くひまわりの花やいろいろな花が咲いてみんなが笑顔になるといいですね。

様々な種類の花を
いただきました



各支所から

チューリップが紡ぐ心の輪

昨年11月、京都府老人クラブ連合会から寄贈されたチューリップの球根を植えたプランターを河北地区内の仮設住宅団地9ヶ所に配付し、老人クラブ会員、住民ともにその開花をとても楽しみにしていました。

これを契機として仮設大森第3団地自治会との交流会の話を持ち上がり、去る5月1日、植え付けたチューリップが見事満開に咲誇る中、仮設大森団地にお住まいの方々と河北支部老人クラブ会員とがさまざまなゲームを通して親交を深めました。

贈呈されたチューリップの球根が取り持つご縁、来年以降も大きな花を咲かせてくれることでしょう。



見事に咲いたチューリップを前に記念撮影



集会所でスカットボールを楽しむ皆様



雄勝小学校キャップハンディ体験

5月21日(水)、雄勝小学校にて、「キャップハンディ体験」が行われました。当日は21名の生徒(3年生~6年生)が参加し、車椅子体験(下肢障害体験)と白杖体験(視覚障害体験)を行い、ハンディキャップのある方の置かれている状況や環境、障害に対する理解を深め、「気づき」を学んでいただきました。

参加した生徒からは、「車椅子では段差があると大変だった」「目が見えないと階段を上るときすごく怖かった」「これからは体が不自由で困っている人がいたら声を掛けたい」などの感想が述べられ、一人ひとりの子どもたちに、障害者の立場になって考えようとする気持ちや、誰に対しても思いやりのある態度で接しようという気持ちを育む体験となりました。



『段差登れるかなあ～』



『サポートがないと怖くて歩けないよ!!』



須恵保育所での交流の様子

おばあちゃんの技を伝える ～ミニデイサービス～保育園児と交流

河南6地区で、毎月2回実施しているミニデイサービス。参加している高齢者が活動の一環で作った雑巾を河南地区内の保育所に寄贈しました。

保育所に訪問した際には、園児より歌などのおもてなしを受け、短い時間でしたが、園児と楽しく交流をすることが出来ました。

『ノルディック ウォーキング大会』開催

* 6月6日(金)、河南支部老人クラブ連合会では遊楽館周辺(北村地区)を会場に第2回ノルディックウォーキング大会を開催しました。

* 河南地区の老人クラブ会員はもとより、周辺住民や仮設住宅住民等45人が参加。約3.5kmを1時間程かけて歩き、その後、遊楽館に於いて、交通安全協会前谷地支部の交通安全講話や、河南地区ボランティア友の会の協力で豚汁を作って頂き、舌鼓を打ってと、運動に、研修に、美味しく、楽しく事業が行われました。



格好よく いざウォーキングへ!!

災害復興支援対策課から

東日本大震災から3年以上が経過した今も、ボランティアに来てくださる方々がおります。
今回はそんなボランティアさんの活動をご紹介いたします!!

うつのみや市商工会 青年部

～本場・宇都宮の味を仮設にお届け～

先月半ば、うつのみや市商工会青年部により、市内3カ所の仮設団地にて宇都宮餃子を振る舞う交流会が開催されました。この日は12名が訪れ、普段は静かな仮設団地に、笑い声が響き、本場・宇都宮の味に舌鼓を打ちました。

青年部による同団地での活動は、震災を機に「私たちでもできる事を」と、一昨年の秋に災害ボランティアセンターでの活動に参加したのがきっかけで今回で3回目です。一昨年の活動の際に聞いた「津波で色がなくなった大地に咲く花を見つけると癒される。」という住民のつぶやきから、昨年の春にその方の住む団地を含む3カ所で住民と共にプランターに花を植え、各家庭へプレゼントしました。秋には餃子を振る舞う交流会を開催し、自治会長からの「イベントがあると住民同士集まるきっかけとなりありがたい。」との声に、青年部の方も支援活動は力仕事だけではない事に気づいたと言います。

そして今年、再び餃子交流会が開催されました。あの時のプランターには今もきれいに花が咲いており、「ボランティアと住民」という関係から、「互いにまた会いたい相手」へと変化してきているのが感じられます。「このつながりを大切にしていきたい。」と青年部の代表者は語っています。



北海道 ななえ 七飯レクリエーション協会

～レクリエーションで笑顔に～

被災地域における高齢者の孤立・閉じこもりを少しでも解消したいという願いと「笑顔・元気」再燃のため、北海道の七飯レクリエーション協会では、被災地交流支援「“がんばっぺ”後押し応援・支援タイ」と題し、継続的に活動を続けています。これは、メンバーの1人が旅行会社企画のボランティアツアーに参加し現地(大槌)の状況を見てきたのがきっかけ。一昨年の6月から始まり、岩手県内や南三陸、気仙沼などを回ってきた活動は、今回で5度目を迎えました。

6月14日(土)、梅雨の晴れ間の良い天気の中、レクリエーション協会のメンバーが石巻市内の仮設団地2カ所を含む計4カ所(大人向けの活動2カ所、子供向けの活動2カ所)で活動を行いました。

仮設団地で行われた大人向けの活動では、チンドン屋に扮したメンバーがアコーディオンと太鼓の音とともに周辺の団地まで呼び込みをしたのち、集会所にて寸劇や歌を織り交ぜながら、集まった住民らと楽しいひとときを過ごしました。



また、子供向けの活動では、古新聞や段ボールなどの廃品を利用したクラフトを実施し、参加した子どもたちは時折真剣な表情を見せながら、楽しそうに取り組んでいました。支援チームの代表は、「こうして住民さんの笑顔を見られると自分たちの励みになる。半年に1回ペースの活動だが、普段地元の介護施設や学童保育等で実施しているレクリエーション活動を役立てながら、これからも被災地域を応援し続けたい。」と笑顔で語っていました。

ひるがね喜意の会

ご寄附ありがとうございました

平成26年4月1日～

平成26年5月31日までの受付分

●石巻支所
七瀬藍
戸大建設工業株式会社

(神奈川県)

唱友会 会長 阿部正栄
みなと荘利用者一同
東北復興支援実行委員会
代表 森内敏孝 (岡山県)

(東京都)

宗教法人 天赦總界
武蔵野市民社会福祉協議会
四小地区福祉の会 (東京都)
丸亀ひまわり文庫 (香川県)
戸塚地区民生委員児童委員協議会

(東京都)

全日本年金者組合石巻支部
河北中学校ソフトボール部
林昌院護持会
四季の森里山研究会 (横浜市)
灾害復興支援対策課
匿名 2件

桃生支所

※敬称略



寄附金は、社協の事業を推進する上で、非常に大きな支えとなってあります。社会福祉協議会では、皆様からのご寄附を隨時受け付けてあります。寄附金は、配分委員会で審議し、紙おむつ等購入助成事業や福祉用具貸出事業等の重要な財源とさせていただいてあります。

宮城県共同募金会から助成金のお知らせ



「住民力・地域力・福祉力を高める支援事業」

○対象団体：ボランティア団体、N P O 団体、住民団体など



○対象事業：サロン活動、住民交流事業、防災・防犯活動など

○助成額：1団体 5万円～30万円
(助成対象事業費総額の90%以内の金額)

○申込締切：平成26年7月31日(木)

○お問い合わせ・申込窓口：

石巻市社会福祉協議会 災害復興支援対策課
TEL 23-3911
住所／石巻市不動町二丁目16番10号

7月は“社会を明るくする運動”強化月間です!!

～犯罪や非行のない明るい社会を目指して～

社会を明るくする運動は、保護司会、更生保護女性会、民生委員児童委員協議会、ボランティア等、関係機関が様々な啓発活動を行っています。



社会を明るくする運動とは・・・

「全ての国民が、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築こう」という運動として、全国で様々な取り組みが行われています。

石巻市社会福祉協議会 各支所 問い合わせ先

本 所	〒986-0822 石巻市中央二丁目4-20
石巻支所	TEL 0225-96-5290 FAX 0225-96-5223
河北支所	〒986-0132 石巻市小船越字山畠417-54 TEL 0225-62-1077 FAX 0225-62-1079
雄勝支所	〒986-1332 石巻市雄勝町小島字和田18-13 TEL 0225-61-3011 FAX 0225-61-3022
河南支所	〒987-1101 石巻市前谷地字黒沢前35 TEL 0225-72-3725 FAX 0225-72-2408
桃生支所	〒986-0313 石巻市桃生町中津山字八木157-1 TEL 0225-76-1020 FAX 0225-79-1018
北上支所	〒986-0201 石巻市北上町十三浜字吉浜266 TEL 0225-67-3025 FAX 0225-67-2031
牡鹿支所	〒986-2523 石巻市鮎川浜清崎山7 TEL 0225-45-2684 FAX 0225-45-2785

編集後記

本格的な夏が近づくにつれて、これからとの時期、熱中症対策がとても重要になってきます。

暑がりな私ですが、周りの方に対しても水分補給や塩分摂取など、ちょっとした声掛けができればいいなと思います。

もうすぐ川開き。暑さに負けず、みんなで石巻市の一大イベントを楽しめるといいですね。

(萬)

